

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 09 21	中期総合計画主要施策番号	3-05	担当課	部・課	健康福祉部 障害者支援課	
事業名	障害児・者施設訪問看護サービス事業 (地域福祉総合助成金交付事業)				内 線	2392	
					E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H15 ~	根拠法令等	障害児・者施設訪問看護サービス事業補助金交付要綱				
実施方法	・県が市町村へ補助金を交付して実施					国庫・ 県単	県単独事業

事業の概要等	目的 (必要性)	・施設等に通園する医療的ケアが必要な障害児(者)に対して行う施設訪問看護サービスに要する経費を助成し、障害児(者)の保護者等の負担を軽減する。
	対 象	・市町村(医療的ケアが必要な障害児(者))
	目指すべき姿	・医療的ケアが必要な障害児(者)の施設等への通園の機会を確保し、保護者の負担を軽減する。
	事業内容	・市町村が行う次の事業に要する経費に対して補助を行う。(補助率:【県】1/2 【市町村】1/2) ・訪問看護ステーションからの看護師派遣に要する経費 ・施設等が配置した看護師等配置の経費

事業コスト	区 分	単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額 (A)	千円	* 300,000	* 285,000	* 267,350	・補助金(市町村) 6,229千円
	決 算 額 (B)	千円	7,285	6,229		* (注) 地域福祉総合助成金交付事業の全体額
	B(H23はA)のうち一般財源	千円	7,285	6,229		
	概 算 人件費	人	0.10	0.10	0.10	
	概算事業費 (B(H23はA) + C)	千円	8,117	7,055		
事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	市町村数(活)	箇所	9	7	9	
	事業利用実績数(活)	人	62	63	60	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 事業利用実績数	千円 / 人	131	120		(効率指標 算出式) 概算事業費 / 事業実績利用数

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価	評価区分
	・医療的ケアが必要な障害児(者)の施設等への通園の機会を前年並みの60人程度確保し、必要な療育等が受けられるようにするとともに、障害児(者)の保護者の付き添い看護の負担を軽減する。	・医療的ケアを必要とする63人の障害児(者)に対する支援を行うことにより、家族の付き添い看護の負担を軽減することができ、概ね期待どおりの成果があった。	b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・障害が重くても住み慣れた地域で生活したいという県民の声は高まっているが、事業ニーズに大きな変化はない。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・医療的ケアを必要とする在宅の障害児(者)は増加する傾向にあることから、当該事業により、医療的ケアを必要とする障害児(者)の日中活動の場を確保する必要がある。 ・引き続き実施主体である市町村の意見・実情に応じた補助となるよう検討していく。
	特記事項	・市町村が各々の実情に応じて活用できるよう、H21年度から「地域福祉総合助成金交付事業」として他の県単独事業と統合補助金化を行った。